

業者カードの使い方

1. 技術職員有資格者名簿を作成する

※ 令和7年12月1日現在で沖縄県内の事業所等に在籍する常勤の技術者で、標準報酬月額が17万円以上または最低賃金以上の技術者を記入してください。

※ 申請できる資格については、技術者一人につき、10資格以内とします。

※ 水色セル(氏名、商号又は名称)は手入力し、黄色セルの有資格者区分コードは、別紙の「業者カード(B)における資格対照表」を参照の上、ブルダウント

※ 1名の技術職員が同一の資格の級違い(例: 土木施工管理技士の1級と2級)がある場合は、複数の行で記入してください。

※ 申請する資格の資格証・免状等の写しを添付してください。同一人

No.	氏名	①技術職員数 更新ボタン	測量士	1級建築士	2級建築士	1級建築士	2級建築士	その他技術者
1	宜野湾 太郎	107						
2	宜野湾 花子	137	1級建築士	238	2級建築士			
3								
4								

黄色い枠にコード番号を入力すると資格名が表示されます。コードがわからない同じエクセルファイル内にある資格対照表を参考してください。

職員有資格者
有資格者
カード(B)における資格対

技術職員有資格者名簿の作成が完了しましたら、
①技術職員数更新ボタンを押してください。

※本社が沖縄県外にある業者の場合、技術職員数更新ボタンはありません。業者カードA・Bの職員数を手動で入力してください。

電算入力用業者カード(B)

コード	業種区分 種目	希望業務内容 (希望する「業種内容」に○を選択)	2年間の平均実績(税込) (※民間を含む)	技術職員数(同業種内重複不可)			
				1級技術者	2級技術者	その他技術者	
001	測量	測量一般	千円	(県内) 1 人	(県内) 0 人	(県内) 0 人	
		地図の調整					
		航空測量					
002	建築関係 専門 コンサルタント	建築一般	千円				
		意匠					
		構造					
		暖冷房					
		衛生					
		電気					
		建築積算					
		機械設備積算					
		電気設備積算					
		調査					

オンライン申請をする場合は申請の際に、電算入力用業者カードBに記載されている技術職員

2. 添付データの作成

エクセルファイルが保管されているフォルダに、添付用のPDFが自動で作成されます。

オンライン申請の場合は、PDFデータをGrafferに添付してください。

↓ (参考) 同じフォルダ内に業者カードと技術職員有資格者名簿のPDFが作成されます。

3-1(市内、本社が沖縄県内の準市内及び... 2024/12/04 10:55 Microsoft Excel ... 537 KB
宜野湾市〇×△株式会社_技術職員有資格者名簿.pdf 2024/12/04 11:07 Adobe Acrobat D... 103 KB
宜野湾市〇×△株式会社_業者カード★.pdf 2024/12/04 11:07 Adobe Acrobat D... 126 KB

電算入力用業者カード (A)

本店情報 (登記簿とのおり記入)		↓申請区分を①～③よりプルダウン選択してください				
登録番号 (コンサル)	▲▲▲	申請区分	②継続 (過去に宜野湾市へ登録したことがある場合)			
(フリガナ)	マルマルマル					
商号	株式会社 宜野湾市					
(フリガナ)						
代表者 (肩書要)						
郵便番号		所在地				
T E L		F A X		総従業員数 人		
地域区分		←提出要領の「9.地域区分について」参照		営業年数 年		
資本金	千円	自己資本	千円			
支店・営業所情報 (本店が県外にある業者で沖縄県内に支店・営業所がある場合、また地域区分が準市内の業者は宜野湾市内の支店・営業所の情報を記入)						
(フリガナ)						
商号						
(フリガナ)						
代表者 (肩書要)						
郵便番号		所在地				
T E L		F A X	支店・営業所の従業員数	人		
職員の保有資格（重複記載可能）	業種	資格名	資格数	業種	資格名	資格数
	測量	測量士	1	補償	地質調査技士	
		測量士補			不動産鑑定士	
	建築	1級建築士	1		補償業務管理士	
		設備設計 1級建築士			土地区画整理士	
		構造設計 1級建築士			土地家屋調査士	
		2級建築士	1		公共用地取得実務経験者	
		電気系資格者			調査	環境計量士
	機械系資格者		港湾海洋調査士（危険物探査）			
	その他資格者		磁気探査技士			
土木	技術士					
	RCCM					
	1級土木施工管理技士					
	2級土木施工管理技士					
	電気系資格者					
	機械系資格者					
	その他資格者					

*ピンクのセル (申請区分、地域区分) はプルダウンから選択し、それ以外 (水色のセル) は手入力してください。(提出の際は白黒印刷で構いません。)緑色のセルはオンライン申請の場合、入力不要です。

*登記簿どおり記入すること。また、個人営業主の場合、肩書を「代表者」としてください。

*技術職員数については、別紙「技術職員有資格者名簿」の内容に基づき、自動作成されます。同一人物が複数資格を所持している場合、各資格ごとにカウントされます。

例：宜野湾太郎が同じ土木の業種である1級土木施工管理技士とRCCMの資格を所持している場合、それぞれの資格でカウントされます。

電算入力用業者カード(B)

業種区分		希望業務内容 (希望する「業種内容」に○を選択)	2年間の平均実績(税込) (※民間を含む)	技術職員数(同業種内重複不可)		
コード	種目			1級技術者	2級技術者	その他技術者
001	測量	測量一般	千円	(県内) 1 人	(県内) 0 人	(県内) 0 人
		地図の調整				
		航空測量				
002	建築関係コンサルタント	建築一般	千円	(県内) 1 人	(県内) 0 人	(県内) 0 人
		意匠				
		構造				
		暖冷房				
		衛生				
		電気				
		建築積算				
		機械設備積算				
		電気設備積算				
		調査				
003	土木関係コンサルタント	土質及び基礎	千円	(県内) 0 人	(県内) 0 人	(県内) 0 人
		鋼構造及びコンクリート				
		河川砂防及び海岸・海洋				
		電力土木				
		道路				
		トンネル				
		施工計画施工設備及び積算				
		機械				
		地質				
		廃棄物				
		造園				
		鉄道				
		上水道及び工業用水道				
		下水道				
		農業土木				
		森林土木				
		都市計画及び地方計画				
		港湾及び空港				
		建設環境				
		水産土木				
		電気電子				
004	地質調査	地質探査	千円			(県内) 0 人
005	補償関係コンサルタント	土地調査	千円	(県内) 0 人	(県内) 0 人	(県内) 0 人
		土地評価				
		物件				
		機械工作物				
		営業・特殊補償				
		事業損失				
		補償関連				
		総合補償				
		不動産鑑定				
006	調査	登記手続等	千円			(県内) 0 人
		磁気調査				
		環境関係				
		その他				

※登録を希望する業種の項目のみ記入してください。(希望しない場合は空欄としてください。)

※技術職員数については、別紙「技術職員有資格者名簿」の内容に基づき、自動作成されます。なお、登録を希望しない業種についても、技術職員数がカウントされることがあります、そのまま提出してください。

※同業種内重複不可とは、同一人物が同業種内で複数資格を所持している場合、1つの資格のみカウント可能ということであり、技術職員数には上位の級の技術者のみカウントされます。

例: 宜野湾太郎が同じ土木の業種である1級土木施工管理技士とRCCMの資格を所持している場合、上位の級である1級土木施工管理技士のみでカウントされます。

※技術職員の振り分け(1級技術者、2級技術者、その他技術者)については、別紙の「業者カード(B)における資格対照表」に基づきます。